



クローズアップ現代 音楽にすべてをささげて 左手のピアニスト・館野 泉

放送日：2012年5月22日 放送時間：26分

対象校種 小学校高学年 中学校 高校

対象教科 道徳 音楽 学級活動 総合

この番組の良さ

● 左手のピアニスト 館野泉の生き様

広い音域と豊かな音色から“楽器の王”と称されるピアノ。その300年以上に及ぶ歴史に、左手一本で新たなページを刻み続けるピアニストがいます。館野泉さんです。脳出血で倒れ右半身不随になりましたが、左手だけの奏法を習得し、「左手のピアニスト」として復活しました。その音楽に魅了された国内外の作曲家たちが館野さんのために「左手の曲」を次々と作曲しています。豊かで多彩な「左手の音楽」は今、国際的に注目されるまでになりました。この番組は館野さんの生き方に迫ります。

● 音楽の本質に左手でせまる

番組では、左手だけで奏でられる美しいピアノ曲が何曲も流れます。その曲を「木で言うと太い幹だけで音楽ができていような、音楽が本当に芯へ芯へといくような気がする」と、ピアノの教授は評します。館野さんの情熱に刺激され、左手の曲を作り、音楽の本質に迫る挑戦をする音楽家たちや、こうした新しい作品が世に認められてほしいと願う館野さん。番組から、音楽の新しい世界があることを知ることができます。

番組活用のポイント

● 館野泉さんの生き方から考える

2002年、65歳の館野さんは、フィンランドでのコンサートで演奏を終えた直後にステージで倒れ、右半身にまひが残りました。ピアニストとしてステージに上がることは二度とできないと医師に宣告され、世界が一転して、色あせて見えたといいます。

「音楽が欲しくて…、自分で弾きたい…、たまらない飢え…。」

1年ほど経った頃、転機が訪れました。20世紀初頭のイギリス人作曲家が作った左手のためのピアノ曲の楽譜を、息子さんが持ってきたのでした。頭の中に旋律が流れ始めた途端、両手で弾いていたときには気が付かなかった音楽の本質が何か見えたように感じました。左手だからこそできる音楽があるのではないかと…館野さんは国内外の音楽家たちに左手の新しい曲を作ってほしいと猛烈な勢いで依頼してゆきました。館野さんの情熱は多くの音楽家を刺激し、新たな左手の曲が次々と生み出されていったのです。

「自分が生きるといことは弾くことだ」と話す館野さん。

左手のピアニストとして新しい音楽の世界を切り拓き続ける館野さんの姿に、どんな時も諦めない心の強さを感じます。

● 道徳や総合的な学習の時間の教材として

中学校道徳科の授業で、例えば「4 希望と勇気、克己と強い意志」の項目として本番組を活用することができます。困難にぶつかりながらも左手のピアニストとして復活した館野さんの生き方から、理想や目標をもち、困難や失敗を乗り越えて挑戦し続けることの大切さを学ぶことができます。また、「5 真理の探究、創造」の項目として、左手1本の新しい音楽を創造していこうという姿から、工夫して新しいものを生み出すための見方・考え方を学ぶことができます。

道徳の教科書に掲載されている読み物資料を主教材として使う場合には、最後のインタビューを生徒に視聴させるとよいでしょう。

総合的な学習の時間では、障害者福祉で、右手にハンディキャップをもつ館野さんが一流のピアニストとして、社会の第一線で活躍している姿に注目させて視聴させるとするとよいでしょう。



執筆者

安来市立広瀬中学校

教諭 瀬崎邦博

対象校種


中学校

対象教科

道徳

困難を乗り越えるには

【授業時間 50分】 部分視聴

児童生徒の思考と活動の流れ	教師の支援と評価						
<p>定期テストの勉強にくじけてしまった</p> <p>習い事を途中でやめてしまった</p> <p>家で漫画やスマホを我慢して勉強できるか、不安</p> <p>志望する高校に行けるかという不安</p> <p>番組視聴(最初～57秒・画像なし)</p> <p>力強い感じがする</p> <p>独特な感じ</p> <p>なめらかで心地よい</p> <p>優しい音色 繊細な感じ</p> <p>番組視聴(最初～57秒・画像あり)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今までくじけてしまった経験や、これから頑張れるか不安なこと、その理由を聞く。 ・番組冒頭の館野さんの演奏の音声だけを流す。(画面を布などで隠す) ・音楽から感じることを聞く。 ・同じ番組冒頭の館野さんの演奏を、今度は画像付きで見せ、一時停止しておく。 						
<p>左手だけで弾いているとは思わなかった。自分にはできない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・この曲が左手だけで演奏されていることを知らせる。左手だけでしか演奏できなくなった理由を説明する。自分なら左手だけで演奏していこうと思うか、尋ねる。 						
<p>どうして館野さんは、左手だけでこんな風にすばらしい曲が弾けるようになったのだろうか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・停止していたところから再生する。 						
<p>番組視聴(58秒～15分58秒)</p> 							
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="177 1346 432 1417">演奏できなくなった時の気持ち</td> <td data-bbox="443 1346 699 1417">楽譜を見た時の気持ち</td> <td data-bbox="710 1346 965 1417">音楽に対する思い</td> </tr> <tr> <td data-bbox="177 1417 432 1630"> <ul style="list-style-type: none"> ・つらい ・音楽を弾きたい。人に聴いてもらいたい。 ・世界が色あせたよう </td> <td data-bbox="443 1417 699 1630"> <ul style="list-style-type: none"> ・左手でやっていけばいいんだ ・音楽の本質が何か見えたように感じた </td> <td data-bbox="710 1417 965 1630"> <ul style="list-style-type: none"> ・左手の音楽はハンディーを持っている人の音楽じゃない ・左手の音楽の世界を皆に知ってもらいたい </td> </tr> </table>	演奏できなくなった時の気持ち	楽譜を見た時の気持ち	音楽に対する思い	<ul style="list-style-type: none"> ・つらい ・音楽を弾きたい。人に聴いてもらいたい。 ・世界が色あせたよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・左手でやっていけばいいんだ ・音楽の本質が何か見えたように感じた 	<ul style="list-style-type: none"> ・左手の音楽はハンディーを持っている人の音楽じゃない ・左手の音楽の世界を皆に知ってもらいたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・視聴後、「病気で右手が動かせなくなり、演奏できなくなった館野さんの気持ち」「息子さんが出てきた楽譜を見た時の館野さんの気持ち」「現在の館野さんの音楽に対する思い」の3つの視点から整理する。
演奏できなくなった時の気持ち	楽譜を見た時の気持ち	音楽に対する思い					
<ul style="list-style-type: none"> ・つらい ・音楽を弾きたい。人に聴いてもらいたい。 ・世界が色あせたよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・左手でやっていけばいいんだ ・音楽の本質が何か見えたように感じた 	<ul style="list-style-type: none"> ・左手の音楽はハンディーを持っている人の音楽じゃない ・左手の音楽の世界を皆に知ってもらいたい 					
<p>音楽に対する強い思いがあったからだ。諦めないで頑張ることは大切だ。</p>							
<p>絶望しても自分のめざすものをしっかりもち、諦めないで頑張れば、夢はかなえることができる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の夢や理想を実現するために何が必要か問う。そのために必要な生き方を考え、ノートに書くように促す。 						
<p>自分の夢や理想を実現するために何が必要だろうか そのために大切なことは何か考え、全体で話し合う</p> <p>どんなことがあっても諦めない気持ちをもって生きていきたい</p>	<p>【道徳的意欲と態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より高い目標を設定し、その達成を目指し、希望と勇気を持ち、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げようとする態度を育てることができたか。(希望と勇気、克己と強い意志) 						